

平成29年度 地域懇談会 報告	
日 時	平成29年11月7日（火） 午後2時から3時まで
場 所	中里交流センター
出席人数	(1) 市 民 12人 (2) 事務局 教育長、教育部長、学務課長、学務課課長、 適正配置推進室職員 計18人
内 容	(1) 教育長あいさつ (2) 学校適正配置の検討趣旨について、教育部長から説明 (3) 学校適正配置基の検討状況について、事務局から説明 (4) 意見交換
意見交換	<p>( 質問 ) (中里学区) 市全体として、学校数をいくつにすると決まっているのか。</p> <p>( 事務局 ) 個別の学校についての対応は、まだ検討していない。今年度まとめる基本方針に沿って、来年度、具体的なものを検討していく。現時点ではまだ決まっていない。</p> <p>( 意見 ) (中里学区) 常陸太田市などは、「〇校にする」というような形でやっていると思う。おおむねでも、数字があれば考えやすい。</p> <p>( 事務局 ) 来年度、具体的な計画案をお示しして、意見をいただく機会を設ける。</p> <p>(教育部長) 現状からみれば、検討の対象となる学校数は分かるが、目安とした学級数と配慮すべき事項を加味して、個別の学校ごとに検討するのが来年度である。 個別の検討の中で、基準を下回っても存続するところも出てくるかもしれない。</p> <p>( 質問 ) (中里学区) 実現するのは10年先との話があったが、10年後にはもっと少なくなる。いくつかまとめている間に人口が少なくなって、これからまとめる方針に合わなくなったらどうするのか。</p> <p>( 事務局 ) 検討に当たっては、個別の学校ごとに10年先の推計を勘案していく。 他市町村では、取組みから統合校の開校まで6～7年かかっていると申し上げたが、優先的に着手すべき学校、時間をかけて調整していかなければならない学校、緊急性がある学校、長期的に児童生徒の推移を見ていく学校など、それぞれに事情があって相応の時間がかかる。</p> <p>( 教育部長 ) 日立市は南北に長いので、エリアごとに考えていくことになるだろう。 計画期間は定めるが、その中で、もっと早くまとめた方がよいというこ</p>

とになれば、実施が早まる。地域によって事情が違ふ。皆さんからの御意見をいただきながら考えていくことになる。

**( 意見 ) (中里学区)**

中里地区に関して、現状での考え方を説明してほしい。素案の本編には、中里について触れているが、概要版には書かれていないので。

**( 事務局 )**

概要版は、説明の都合上、全市的なものとなっており、詳細なことまでは記載していない。

現時点での基本方針素案の中で、中里地区については他の小中学校と離れた立地となっているので、現状を維持しつつ、恵まれた自然条件と実践中の小中一貫教育やコミュニケーション科等の特長を生かしながら、より良い環境づくりを個別に検討していきたいという考え方を示している。

**( 教育部長 )**

現状としては、お子さんの半数以上が学区外から来ているが、それでも少なくなってしまう時には、限界が10人なのか、15人なのか結論は出ないが、子どもたちのことを考えれば、児童生徒数が4人とか3人になってしまった君田小中学校の例もあるように、他のことも考えなければならぬだろう。

**( 意見 ) (中里学区)**

中里地区では、小中学校と地域との合同行事を行っている。先日の運動会も保護者観覧席がいっぱいだった。

自分の子どもも小さいところで育ったが、人数が少なくても不自由は感じなかった。昨今はいじめなどの問題も多く、先生方や地域に見守られながらの方が、子どもたちがのびのびしていると思う。学区外から来ている子の祖母は、子どもたちが生き生きしていてびっくりしたと言っていた。子どもたちがどのように育っていくかが大切と思う。学級の数にこだわらなくてもいいと思う。

**( 事務局 )**

小規模校では地域と密接なつながりがあり、地域の協力が得られやすいということもある。小規模校を否定するものではないが、20年後、30年後の長期的な視点から考えていこうとしている。単純に、小さいから整理するというわけではない。

**( 意見 ) (中里学区)**

高齢者が学区で活動しているが、統合で学区が広がれば、高齢者は活動しにくくなる。そのようなことも考えて、学区を考えてほしい。

**( 事務局 )**

学校の適正配置については、「子どもたちのために」望ましい環境をとるという視点で考えている。

小学校区とコミュニティの活動範囲は重なっているため、市としても関係課と連携しながら並行して考えていきたい。

**( 教育部長 )**

30年後には、子どもも少なくなるが、人口そのものが減る。地域自体がなくなるかもしれない。中里地区もうまくいっている今の状態をいつま

で維持できるのかを頭に置いて考えていく。人が住まなければ地域は成り立たない。

**( 意見 ) (中里学区)**

里美などは、小中学校をまとめている。地域を含めて考えるか、学校だけを考えるかでやり方が異なってくると思う。

**( 事務局 )**

学校については、地域の方の声と保護者の声とは違うところもあるのではないか。

できるだけ生の声で御意見を伺っていきたいと考えている。

以上